

会 議 録

会議の名称	第26期東村山市青少年委員の定例会（第9回）				
開催日時	平成27年12月3日（木）午後7時00分～9時00分				
開催場所	いきいきプラザ4階 教育委員会室				
出席者 及び欠席者	<p>●出席者：</p> <p>（委員） 藤澤功明会長・森田明美副会長・池田みのり委員・小島恵子委員・佐々木悟子委員・鈴木史秋委員・多田啓子委員・長谷川篤人委員・飛澤誠委員・宮崎真吾委員・横山大吾委員</p> <p>（市事務局） 社会教育課：平島課長・朝岡係長・天野</p> <p>●欠席者：</p> <p>（委員） 木村一樹委員・児玉光昭委員・宮崎貴幸委員・横田昇委員</p>				
傍聴の可否	傍聴可能	聴不可の場合はその理由	/	傍聴者数	なし
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1. 青少年委員会長挨拶 2. 社会教育課長挨拶 3. 協議事項 4. 活動報告 5. 事務連絡 6. 事務局より 				
問い合わせ先	教育委員会教育部社会教育課社会教育係 担当者名 朝岡・天野 電話番号 042-393-5111（内線3515） ファックス番号 042-397-5431				
会 議 経 過					
<p>1. 青少年委員会長 挨拶</p> <p>こんばんは。先週の育成塾、お疲れ様でした。来週も育成塾でお会いすることになりますが、みなさんのご協力のおかげで、参加者の子どもたちが残り1回の育成塾を楽しく終えることができそうです。事故なく育成塾を終えることができますように、よろしくお願いします。</p> <p>2. 社会教育課長 挨拶</p> <p>こんばんは。今年度残り1か月を切りましたが、風邪などに気を付けていただき、無事に事業を終了できますよう、よろしくお願いします。</p> <p>3. 協議事項</p> <p>平成27年度「輝け！東村山っ子育成塾」 司会：森田副会長</p> <p>（1）第8回「まとめとふりかえり」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 日程説明、持ち物等の説明を行った。 ● 当日の委員の役割について確認を行った。 ● みなさんには、リーダーの見守りを中心によりしくお願いします。 					

<午前プログラムの補足事項として>

- ・午前のプログラムの前半は、当日の天候によって、活動場所を室内にするか屋外にするかを決定するが、朝のスタッフミーティング終了後に机と椅子を部屋の隅に寄せ、ブルーシートを敷くこととする。
- ・屋外プログラムになった際は、公園の遊具で遊ばないように指導していただきたい。
- ・昨年度の昼食時間は13時であったが、昼食時間を早めた方がよいのではないかという反省から、今年度は12時半に昼食をとる予定とする。
- ・午前の活動では名札を用いないが、班ごとに集まっている昼食時に名札を配付する。
- 午前の企画は流動的なので、朝の段階で机と椅子を寄せておくが、必要に応じて用いる。昼食時に、机と椅子を元に戻し、午後のプログラムに入る。
- 何か質問等はあるか。
- 屋外のプログラムになった場合、ブルーシートの上に水筒を置くのはどうか？
(異議なく了承された)
- ふりかえり用紙の記入を行う前に、プロジェクターを使ってどのような活動をしたか思い出せるようにいろんな話をして活動内容を思い出せるようにするので、みなさんには、子どもたちが具体的に書けるような指導をよろしくお願いします。
- ・育成塾終了後は、リーダー、委員、事務局とで、1年間の活動について話し合う懇談会の場を設けるので、解散は17時を予定している。

司会：森田副会長

(2)平成28年度「輝け！東村山っ子育成塾」事業計画について

- 次年度の事業計画において、実施回数の検討を行いたい。次年度も8回実施でよろしいか。
- 今年度は新任の委員もいるので、昨年度の経緯を説明すると、8回実施で終了時期を1月にするかという議題で話し合わせ、4月は学校行事が多いことや1月以降は中学3年生の受験生の事情を考慮することから、5月～12月の間の8回実施とし、1月～3月は事業計画策定時期とする結論に至った。新規の委員の皆さんが、8回実施についてどのように思ったかを教えていただきたい。
- 8回実施が妥当なのではないか。新年を迎えると、受験生は忙しくなるので12月終了が望ましいと思う。
- 子どもたちが家庭で過ごす時間を考慮すると、月に1回が妥当だと思う。
- 同様に8回が妥当であると考える。
- 回数の上限としては、8回であると考える。
- 過去の実施した一覧表、今年度の活動の記録および日程表を参考資料とするので、5月～12月の8回実施で、次年度の計画案を立てていただき、1月～3月の定例会で話し合う予定としたい。
(異議なく了承された。)
- バス研修は、バスの借り上げの関係上、9月実施が望ましく、キャンプは学校行事の関係から5月か6月が望ましいと考えているが、夏の保育体験はいかがか。
- 事務局
 - ・保育体験は、乳児への感染症予防の観点から、予防接種を受けなければ実施先での受け入れができないため、幼稚園での実施が可能かどうか交渉している。実施可能であれば、8月の終わり頃になる見込みである。
- 以上のことを踏まえ、青少年委員としての自覚を再認識していただき、「いのちの大切さを知り、ともに生きる」というテーマを念頭に、次年度の計画を立てていただくよう、よろしくお願いいたします。

司会：森田副会長

4. 活動報告

①平成27年度 多摩地区青少年委員会連絡協議会

【日時】11月22日(日) 受付 12:45～13:00

研修会 13:00～16:00

懇親会 16:00～17:00

【場所】研修会会場 三鷹駅前コミュニティ・センター 地下1階 大会議室

懇親会会場 三鷹市市民協働センター 2階 第一会議室

- 三鷹のまちの散策プログラムがしっかりと準備されており、詳しい説明でよかった。
- 説明だけではなく本格的な煎茶いただくなどの体験活動があり、プログラムの内容が濃いものだった。
- 三鷹のまちを散策しながらガイドの方の説明を受けたが、よく勉強してされており、見習わなくてはいけないと思う。限られた時間で、三鷹が文学の歴史ある面白いまちだということが伝わる充実したプログラムであった。
- 活動発表が、今後どのような事業計画を立てていくか情報交換の場となった。
- 大変充実した内容のプログラムで、青少年の委員へ三鷹のまちの説明を詳しくしていただいたが、活動の内容を知りたいと思った。
- 研修の内容としては、三鷹市内の散策をしながら、太宰治や山形有三などにまつわる場所を見学し、煎茶の体験をした。その後、それらの活動を通して、三鷹のまちをどのように感じたかをKJ法で話し合い、発表するというものであった。青少年委員の勉強の場となったが、もっと活動内容を知りたかった。

司会：森田副会長

②平成27年度 輝け！東村山っ子育成塾⑦「郷土体験②」

【日時】11月29日(日)9:00～

【場所】市民センター

- 郷土体験ということで、すごろくという初めての試みが成功してよかった。以前実施した郷土かるたでも、東村山がどのようなところか学ぶことができたが、すごろくではさらに、場所や位置関係も学ぶことができた点で、より充実した郷土体験となったのではないかと。
- 部屋にブルーシートを敷いて活動していたが、指にとげを刺してしまった子どもがいた。活動中は靴を脱ぐものの、事前準備では土足だったので、モップをかけてから活動にはいるなどの対応をとっていききたい。
- 電子ゲームで遊ぶことが多い時代で、手作りのボードゲームで盛り上がっている子どもの様子を見ることができてよかった。止まったマスの指示を読むことで、説明を覚えることができ、遊びながら東村山について学ぶことができた。
- 前回の市内散策に参加できなかった子どもたちも、今回の言葉を考える活動に参加することができた。すごろくと結び付けることで、東村山について学ぶきっかけができた点がよかった。すべての班のすごろくで遊べるとよかった。
- 準備物の観点では、すごろくの台紙の予備があり、書き直しができてよかった。
- 前回欠席した子どもたちばかりの参加だったが、前回の説明を丁寧にするすることで、きちんと理解して取り組んでいた。2回続けて取り組む企画を、今後取り入れていきたいと思った。
- 挨拶をしても横を通りぬけていくように、まだ挨拶のできない子どもがいる。挨拶の指導をもっと力を入れなければならないと感じた。また、回を重ねるごとに、班員同士がよそよそしかった状態から互いの意見を主張し合う状態になるように人間関係の変化が見られた。今後の子どもたちへの見守り方や接し方が課題である。
- 子どもたちの様子に気づいていただき、ありがたい。子どもの言い分をしっかりと聞いてあげて、子どもたちにどうしたいかを問いかけていただければと思う。挨拶のできない子どもに関しては、われわれが挨拶をし続けることが大切なので、これからも挨拶をしっかりと続けていただきたい。われわれ大人が接すると説教となってしまうやすいが、リーダーに間に入ってもらうとよい。
- 午前の活動のうちに、すごろくの指示の言葉を考えることができるか心配だったが、班ごとに特色のある素晴らしい言葉を考えてくれた。楽しそうな声が上がったことが、今回のすごろくの取り組みの良さの証ではないか。時間が読みづらく、スムーズではない場面もあったと思うが、ご協力いただきありがとうございます。
- 市民センター利用会議室以外の部屋で、検定を行っているところがあり、会場の調整を行うのは難しいかと思うが、他団体との兼ね合いを考えていただければと思う。
- (事務局)
 - この体験をきっかけに、子どもたちが自由研究などで郷土について自主的に学んでくれるとありがたい。今回の取り組みは、「きょういく東村山」で掲載される予定であり、育成塾での取り組

みのPRとなればと思う。事前の打ち合わせを何度も設けさせていただいたが、ご協力いただきまして、ありがとうございました。

- ・みなさん、ありがとうございました。子どもたちも大変喜んでおり、キャンプなど長く使っていけるような媒体にできればと検討している。

司会：森田副会長

5. 事務連絡

①東京都青少年委員会連合会 12月代表者会議

【日時】 12月7日（月）19:00～20:30

【場所】 東京体育館 第2会議室（渋谷区）

②平成27年度 輝け！東村山っ子育成塾⑧「まとめとふりかえり」

【日時】 12月13日（日） 9:30～ （スタッフ集合8:30）

【場所】 市民センター

6. 事務局より

- 1/11（祝月）「成人の日のつどい」ご協力のお願い・ご協力いただける方について
- 1/24（日）「6地区青少対子どもまつり」第六中学校について
- 1/31（日）「市民のつどい」ご来場のお願い
- 2/21（日）「多摩六都ヤングライブフェスティバル」
- 3/5（土）「スーパードッジボール大会」ご協力のお願い
- その他

以 上